



住まいのとも通信



身のまわりのものを整理&収納してみませんか？

よく使うモノとそうでないモノを分けて、すっきりとした暮らしを目指しましょう。
今回のテーマは「整理&収納」です。

使用頻度によって仕分けてみる



身のまわりで雑然としているところってありますよね。そこでよく使うモノを「1軍」あまり使わないモノを「2軍」必要のないモノは「不要」と分けてみてはいかがでしょうか？分類することで、自分に必要なモノがおのずと見えてきます。まずは、文房具や調理道具など手軽なところからやってみましょう。文房具ならよく使うペン1.2本とはさみなど、本当に必要なモノを1軍とし、使用頻度の低いモノは2軍として、まとめて箱などにしまいます。調理道具もよく使うおたまなどを1軍とし、使用頻度の低いモノを2軍として、まとめて別の場所にしまいましょう。不要なものは処分。2軍のモノも半年～1年使うことがなければ思いきって処分を。からしや醤油の小袋も油断すると増えがちに…容量を決め残りは料理に使うなど減らしましょう。また、いつの間にかたまってしまう化粧品サンプルや、旅先の宿泊で持ち帰り可能なアメニティ類。サンプルは、使用期限もあるので惜しまず試してみましょう。宿泊先のアメニティは、必要以上に持ち帰らず、使わないモノは思いきって処分しましょう。

子どものおもちゃや洋服も見直しましょう

おもちゃは、片づけてもすぐ散らかってしまいますね。モノの居場所、しまい方はお子さんと一緒にやってみましょう。たとえば電車のモノ、お人形のモノなど遊びごとにざっくり分類し、箱に好きなシールで区別するとわかりやすいです。箱の中は細かく分けるとしまうときに面倒になり、その通りにならないとママのイライラの原因になるので、ポンポン入れるだけのお片づけがおすすめ。サイズの変化が早い子ども服も気になりますね。兄弟へのお下がりにと大量に取っておいても、劣化したり存在を忘れて新たに買うことがあります。着なくなったら早いうちに寄付やリサイクルショップへ。ネットフリマに出品するのもいいですね。ベビー肌着などは、しまっておくと黄ばんでしまうこともあります。他の人にあげるのも難しい場合は、深く思い出に残っているモノ2～3着残しあとは処分するかリメイクもおすすめです。四角く切って2枚重ねて縫えばハンカチとして使え、そのハンカチの両側にひもをつければよだれかけにも。優しい素材でできているので使い勝手も◎肌着のリメイクは、思い出のモノを再び使える喜びもありますね♪



思い出の品をリメイク



まちがい
さがし

5ヶ所あるよ！
答えは裏を見てね

新築・リフォーム・リノベーション・不動産等、お家の事は何でも古田工務店へ！